

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日: 2026年3月26日

事業所名: 放課後等デイサービス ブLOSSAMジュニア 富士見鶴瀬教室

対象人数(保護者)29人 回答者数 25人 回収 86.2%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	4	1	1	ボール遊びができなくなり、残念がっていました。 広いに越したことはないが十分だとは思いますが 今は体も小さいので気にならないが、学年が上がると少し窮屈に感じるのでは? と思います。	活動スペースにつきましては、法的基準を満たしており、有効スペースを確保しております。
	② 職員の配置数は適切であると思いますか。	22	2	1			法的基準の沿って、適切な職員配置をしております。
	③ 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	3	1	1		生活空間に関しましては用途に応じて変更するなどの工夫をしております。 バリアフリーへの検討はしておりませんが、安心・安全を最優先した環境づくりを、引き続きして参ります。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	23	1	1			営業後(児童が帰った後に)、毎回清掃をしております。職員が使用する際にも、チェックしその都度掃除をしております。清潔を保てるようにしています。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
適切な支援の提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援が 受けられていると思いますか。	22	2	1			5領域に沿った内容で、プログラムを提供しております。また、お子様の特性に応じて個別の対応も行なっております。
	⑥	事業所が公表している支援プログラム(※2)は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	23			2		公表している支援プログラムと5領域に沿った内容になっております。利用者様にとってより良い活動内容となるよう考案・提供しております。
	⑦	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※3)が作成されていると思いますか。	24	1				
	⑧	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	24	1				
	⑨	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	23	1		1		個別支援計画に沿って、支援を行っております。
	⑩	事業所の活動プログラム(※4)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	23	1		1		5領域に沿ったプログラムで、学んだり、楽しめるような内容を提供しております。複数人の職員で情報共有し、固定化、偏りが無いように工夫しております。
	⑪	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	8	5	9	個別が主になりますので交流はまだ入所したばかりなので、事業所内で新しいお友達と出会うことができています。今後は交流が広がっていくのか、まだわからない	地域交流をとして、農家さんから畑をお借りし、畑体験を行っております。今後も地域交流を体験の場を広げてまいります。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
保護者への説明等	⑫ 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	23	2			とても丁寧に分かりやすいご説明をしてくださりました。		
	⑬ 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23	2			親身になってご相談を受けて下さいます。		
	⑭ 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	22	3			非常に丁寧です 私が外に出られない時もあるのですが、お会いした時の送迎時にも一言お伝えしてくださる時があるので、よく分かります。		
	⑮ 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	23	2			定期的に面談をしてくださることで、不安や悩みの解消の場となり、大変助かります。		
	⑯ 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	22	2		1	子どものことをよく見ていて、親身になっていただいている感じが伝わります。	個別面談などでお話し、保護者様とのコミュニケーションがとれるよう心掛けております。	
	⑰ 事業所から、家庭での接し方のヒントになるような情報の提供や、家族も参加できる行事などを通じたサポートは十分に行われていますか。	21	2	2		毎回フィードバックがあるので、家庭でもやってみようと思っています。	個別療育をしているご家庭は、直接お話しする機会がありますので、ご家庭での困り事や、その他課題などのご相談を受けさせていただいています。 事業所では、家庭での接し方に関するヒントや情報の提供を実施しており、家庭での支援に活用できるサポートを行っています。	
	⑱ こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	3			1	職員の方は、みな情報共有されてると感じます	家族からの相談や申入れがありました際には、職員間で共有し、迅速かつ適切に対応しております。
	⑲ こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23	1	1			何かあった時にご連絡しやすいです。また、HUGというアプリがとても分かりやすくして良いと思います。	ご家庭に合わせて直接または、電話でご連絡しております。お子様には、分かりやすい言葉を選び、対話しております。
	⑳ 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	21	1	1	2			連絡帳以外でも、活動内容をブログやインスタグラムに掲載しております。 また、自己評価の結果につきましては、公表の義務がありますので、教室への掲示、インターネットへの掲載を行っております。
	㉑ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	23	1			1		個人情報は鍵のかかったキャビネットにて保管しております。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉒	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	3		3		緊急時を想定した訓練年2回実施しています。 各種マニュアルにつきましても策定しております。
	㉓	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	3		6	週に1回なので、そのタイミングにあわない すみません、確실히行われているかは定かではないですが、避難場所については 先日教えて頂きました。	決められた回数で1年に2回、避難訓練を実施しています。 週1利用のお子様もいらっしゃるの、その際は連絡帳などで対応させて頂いております。
	㉔	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思えますか。	22	1		2		玄関の施錠や、災害時の棚の転倒防止を行なっております。
	㉕	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思えますか。	20	3		2	そのような事故経験がない されと思います	教室で起きた怪我(怪我の大小にかかわらず)こちらで判断することなく、速やかにLINEや電話で、情報を共有させて頂いております。
満足度	㉖	こどもは安心感をもって通所していますか。	23	1	1			お子様が安心感を持って通所して頂けるように、職員はお子様の目線に対応しようにしたり、楽しい雰囲気作りを心掛けております。
	㉗	こどもは通所を楽しみにしていますか。	20	4	1		仲の良いお友達がいる日は楽しみな ようです。 個別を非常に楽しみにしています。先生方が大好きのようです	楽しめるプログラム、活動を考案・実施しております。
	㉘	事業所の支援に満足していますか。	21	3	1		構造的に無理なのは理解しているが、静かに過ごせる落ち着いた環境があったら良いと思う。 2箇所に通所している為、違いが明らかで、プロッサムさんには大変感謝しております。	保護者様もお子様も満足して通って頂けるような支援・援助を心掛けております。 ご意見ご要望がありましたら、お申し付けください。

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をやるのかがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「放課後等デイサービス計画(個別支援計画)」は、放課後等デイサービスを利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせることで実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。